

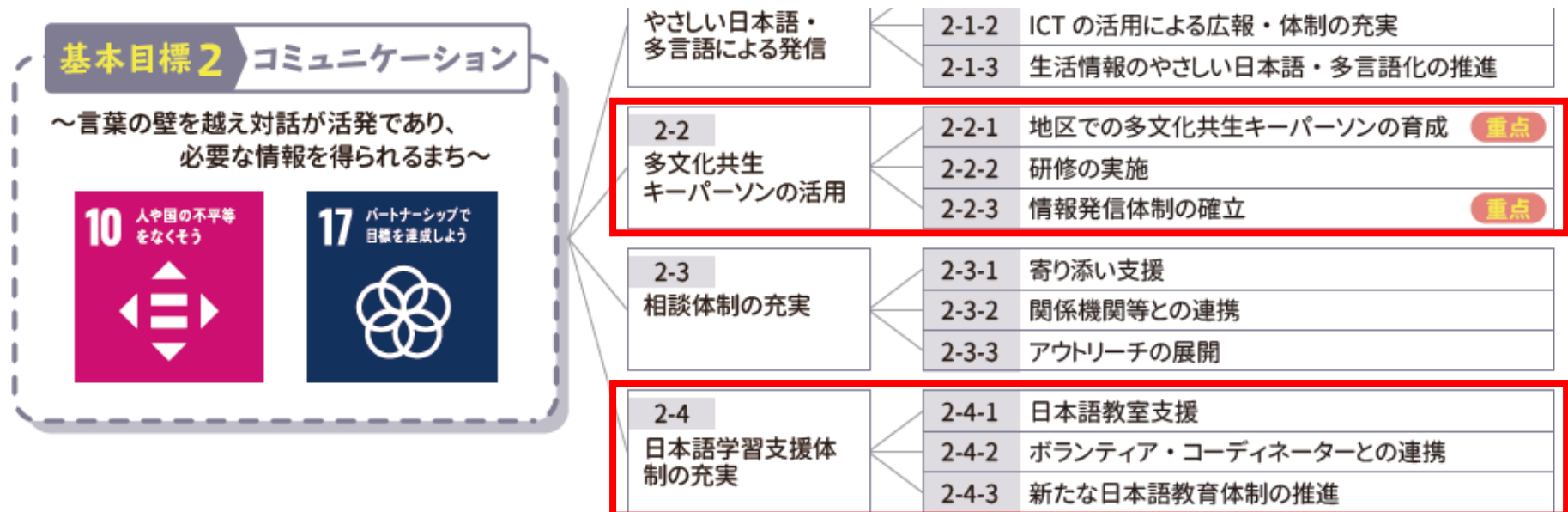
令和4年度 「地域日本語教育推進事業」



◎ 趣旨・目的

- 1 外国人住民の日本語学習の機会を確保し、生活に必要な日本語能力の向上を図り、キーパーソンとしての活躍に繋げる。
- 2 日本語学習を通じた日本人・外国人相互の交流により、市民の多文化共生意識の向上を図る。
- 3 松本市の特徴を踏まえた地域日本語教育推進体制を構築する。

第3次松本市多文化共生推進プラン体系図





◎ 内容(1)

オンライン日本語教室 の設置



国・県が示すモデル教室の形にならない、日本語教師が教え、日本語交流員が学習をサポートする形の教室を設置する。

松本市地域日本語教育 コーディネーターの設置



オンライン教室のカリキュラム作成・教室活動についての検討や、他の日本語教室・関係課等、教室内外の連携を行うコーディネーターを設置する。



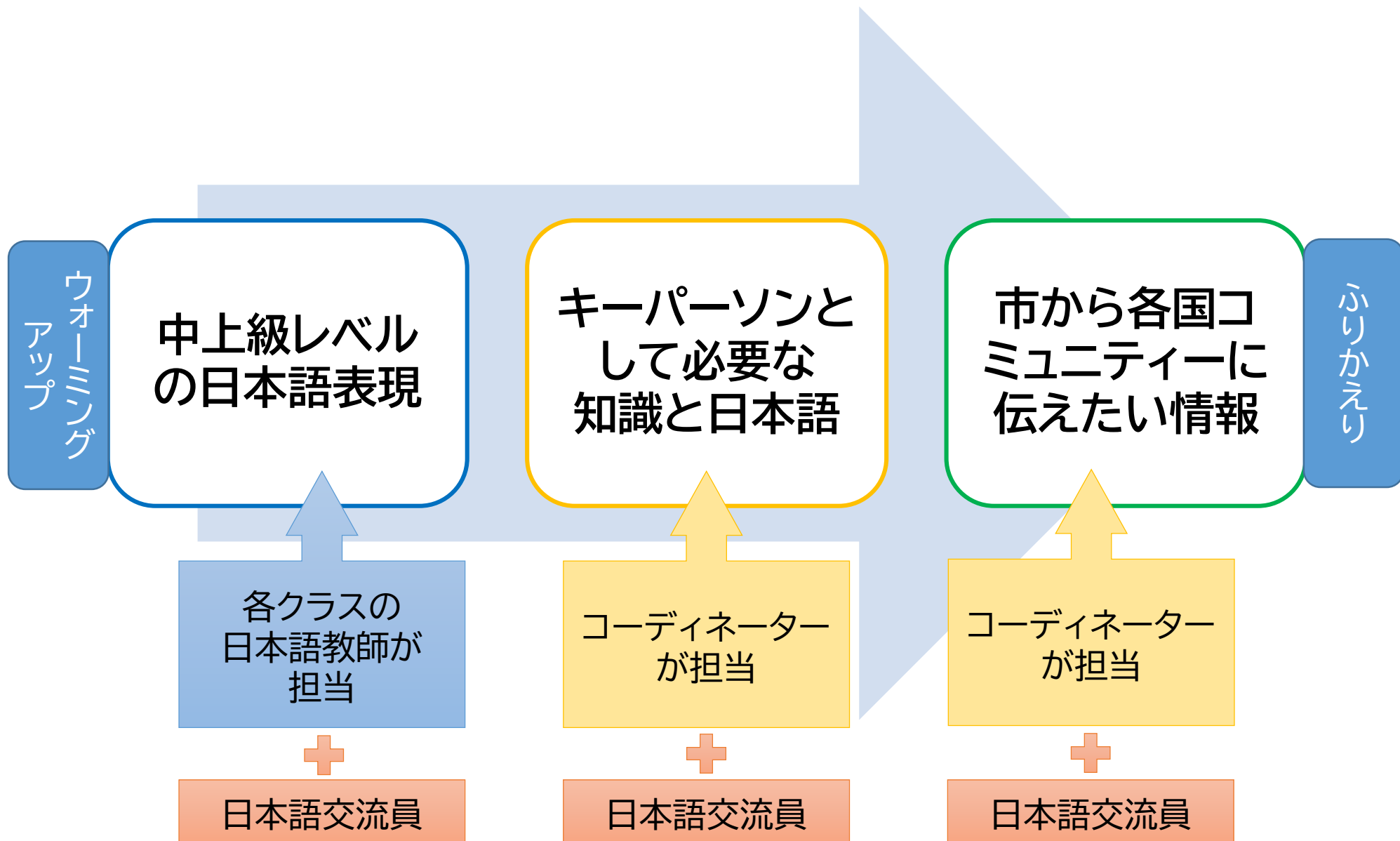
◎ 内容(2)

オンライン教室の概要	中級クラス(無料:定員15名)	上級クラス(無料:定員15名)
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>中級レベル</u> ・外国人市民(18歳以上) ・在留資格不問 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>上級レベル</u> ・外国人市民(18歳以上) ・在留資格不問
開講時間	1回90分×10回	1回90分×10回
受講方法	Zoom	Zoom
教材	コーディネーター・教師が作成するオリジナル教材	コーディネーター・教師が作成するオリジナル教材
授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語学習 ・生活、行政情報の学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語学習 ・生活、行政情報の学習

役割	役割分担
コーディネーター	オンライン教室のカリキュラム作成・教室活動について検討、関係機関との連携
日本語教師	カリキュラムを踏まえた日本語教育の実施、教室の運営
日本語交流員	日本語学習を通じた交流、日本語習得・地域参加のサポート



◎ 授業の流れ(1回90分・各クラス共通)





◎ 「キーパーソンとして必要な知識と日本語」の内容

- ・ 庁内関係各課と連携して全10回分の教材を作成(各クラス共通)

担当課	内容
人権共生課	・ キーパーソンネットワーク ・ 多文化共生プラザ
地域づくり課	・ 町会 ・ 地域づくりセンター
保育課	・ 保育園／幼稚園の入園手続きと入園準備
こども福祉課	・ 子育て支援 ・ 給付関係
健康づくり課	・ 特定健診
市民課	・ 年金
保険課	・ 保険
市民税課	・ 税金
環境業務課	・ ゴミの分別
危機管理課	・ 防災

※順不同



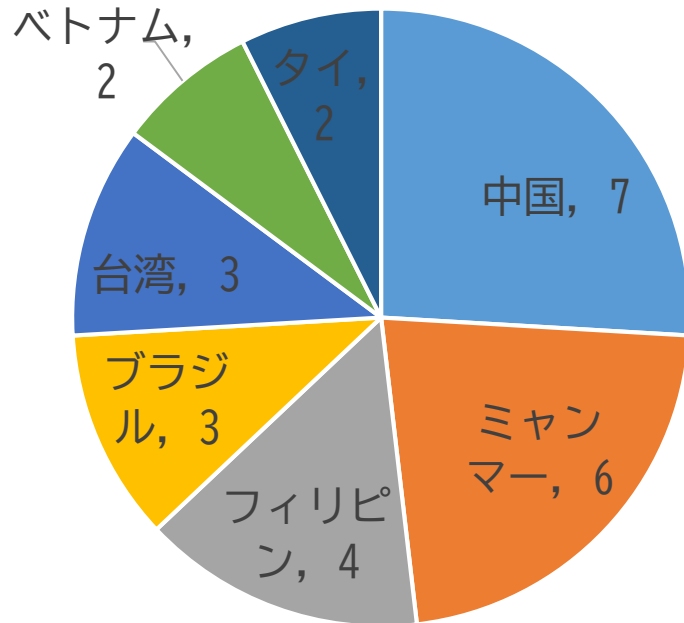
◎ 実施結果(参加者数)

	中級クラス	上級クラス
実施スケジュール	10/14～12/23(10回) 毎週金曜日19:30～21:30	10/12～12/21(10回) 毎週水曜日19:30～21:30
受講者数	<u>延べ79人</u> (平均7.9人/回)	<u>延べ108人</u> (平均10.8人/回)
受講者数(実数) (一度でも受講した方)	<u>8人</u>	<u>19人</u>
日本語交流員数	<u>延べ30人</u> (平均3人/回)	<u>延べ30人</u> (平均3人/回)
日本語交流員数(実数) (一度でも参加した方)	<u>18人</u>	



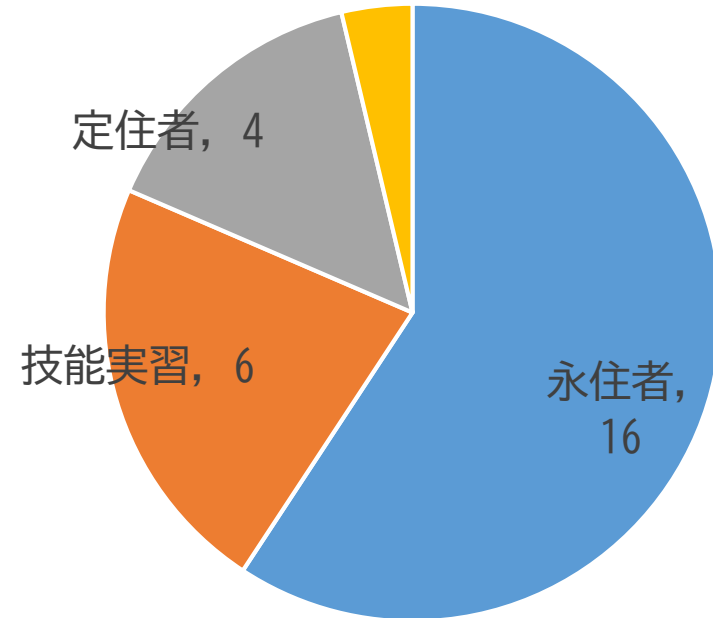
◎ 受講者の属性

国・地域別



在留資格別

日本人の配偶者等, 1



※受講者は、中級と上級合わせ「27人」



◎ 受講者へのアンケート結果(1)

○この教室で勉強して日本語が前より上手になりましたか。

	人数	割合
とても上手になった	4	14.8%
少し上手になった	15	55.6%
変わらなかった	8	29.6%
合計	27	100.0%

○この教室で勉強する前よりも日本語を使ってスムーズに生活ができるようになりましたか。

	人数	割合
できるようになった	5	18.5%
少しできるようになった	12	44.4%
変わらない	10	37.0%
合計	27	100.0%



◎ 受講者へのアンケート結果(2)

○この教室で勉強したことで生活がどのように変わりましたか。(複数回答)

	人数	割合
住んでいる地域の人とのコミュニケーションが増えた	5	18.5%
生活で不自由することが少なくなった	5	18.5%
生活で不安に思うことが少なくなった	5	18.5%
ゴミ出しなどの住んでいる地域のルールでわかることが増えた	18	66.7%
自分が住む地域について知りたいことが増えた	20	74.1%
日本の文化・習慣でわかることが増えた	10	37.0%
地域のイベント・行事への参加が増えた	8	29.6%
日本人の知り合いや相談できる人が増えた	15	55.6%
生活に必要な情報を集めることが増えた	20	74.1%
その他	0	0.0%



◎ 受講者へのアンケート結果(3)

○このオンライン教室をまた受けていたいですか。

	人数	割合
受けてたい	20	74.1%
どちらからといえ ば受けてたい	7	25.9%
どちらかといえ ば受けたくない	0	0.0%
受けたくない	0	0.0%
合計	27	100.0%

(理由)

- ・日本人と話すのが楽しかった。
- ・日本語を学ぶ機会ができてうれしい。
- ・いろいろな情報を知ることができたから。
- ・オンラインで自宅から参加できることが良かった。



新たなキーパーソン登録者

- ・ 4名(受講者2名+交流員2名)

教室で学んだ情報をシェアした件数

- ・ 48件



◎ 課題・来年度に向けて

日本語交流員

- 日本語交流員をどう活かすか

クラス分け

- 上級クラスに上級と超上級が混在
- 中級になかなか人が集まらず、結果的に初級に近いレベルになった。

生活日本語の内容

- 生活日本語のテーマについて、学習者から意見を聞き取りながらよりコミュニティの興味関心のある内容を選ぶ必要がある。